

2020年4月24日

国際石油開発帝石株式会社
広報・IRユニット
(電話 03-5572-0233)

新型コロナウイルスに係る当社国内拠点の対応について（お知らせ）

国際石油開発帝石株式会社（以下、当社）は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、対策本部を社内に設置し、事業継続計画（BCP※1）体制の下、本年4月8日から当分の間は当社赤坂本社（技術研究所を含む）の全社員を対象として原則在宅勤務とする等、感染予防対策を講じてまいりました。今般、日本政府が緊急事態宣言の適用を全国に拡大したことを受けて、原則在宅勤務の対象を、これまでの当社赤坂本社（技術研究所を含む）に加えて、国内の全拠点に勤務する全社員（※2）といたしました。国内の生産操業、LNG受入基地やガスパイプライン操業については操業要員の隔離や交代シフトを変更する等の対策を講じながら、安全操業に必要な要員を配置して安定操業を継続しております。また、当社が関わる世界各地の原油・ガス生産操業においても、引き続きウィルス感染防止策を強化しながらエネルギーの安定供給を継続しております。

（※1）BCPとは、危機発生時においても重要な事業を停止させないために、重要性または緊急性の高い業務を選定し、当該業務の継続を可能にするための計画です。

（※2）操業要員については安定操業のためのオペレーション勤務を継続します。

在宅勤務期間中も通常どおりの業務を継続しておりますので、当社に関する各種お問い合わせは、当社Webサイトお問い合わせフォーム（※3）、または各担当部署へ直接ご連絡ください。全社員が在宅での対応となるため、お問い合わせへの対応が滞ることが予想されます。ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解いただきますようよろしくお願い申し上げます。

（※3）お問い合わせフォーム (<https://www.inpex.co.jp/form/>)

当社は、引き続き必要な対策を講じることでお客様、お取引先様、従業員とその家族の安全確保を最優先として更なる感染の防止を徹底してまいります。

今後もお知らせすべき事象が発生した場合には、速やかに当社Webサイトを通じてお知らせいたします。

以上